（話すこと・聞くこと部資料）話合いにおいて育てたい力　令和８年度版

			低学年	***中学年***	***高学年***
			話がつながることの楽しさやよさを知る段階	**目的や条件を意識して、意見を比べながら、考えをまとめることを通して、話し合うことのよさや大切さを実感する段階**	**互いの考えを尊重して話し合い、考えを広げたり深めたりして、よりよい考えをつくろうとする段階**
話合いの力	**かかわる態度**		・話し合う相手に関心をもつ ・相手の話を聞いて、相手の思いを共感的に受け止めようとする	・相手の意見を尊重し、違いを認め、自分の考えに生かそうとする	・考えの違いを尊重し合い、違いを生かして高め合ったり、新たな考えを導き出したりしようとする
	進める力		・話合いの中で自分の思いを自分の言葉で伝える ・見通しをもって話し合う ・分からないことを質問する ・質問されたことに答える ・話を聞いて感想を伝える ・自分の思いのわけ（理由）を付けて話す ・相手意識をもって話し合う	・解決に向かって、役割を意識しながら協力して話し合う ・話合いの目的を意識しながら見通しをもって話し合う ・質問して相手の意見を理解する ・話を促したり聞き返して確かめたりする ・互いの考えの共通点や相違点を考えながら話合いを進める ・目的や条件に照らして、それぞれの意見のよさを合わせて新しいものを生み出す ・意見をまとめるために、話合いの目的に照らしながら、話合いを進める	・発言に偏りがないように配慮して、声をかけて話し合う ・自分たちで話合いの計画を立てたり、考える視点を明らかにしたりして話し合う ・互いの考えを関係づけて、話合いを整理する ・互いの考えを複数の視点で比較しながら、よりよい考えとなるよう全員で考える ・意見を広げたりまとめたりするために、目的、相手、条件に照らし合わせながら話し合う ・意見を広げたりまとめたりするために、互いの考えを合わせたり、新しい考えを生み出したりする
	とらえる力		・話し合うときの基本的な進め方を知る ・話題に沿って話し合うことを意識する ・話がつながっていたか（相手・目的を意識して、見通しをもって）を振り返る	・話し合うときの目的や進め方を確認する ・話合いの流れが目的に沿っているか考える ・どのように話し合えばまとめることができるか振り返る	・意見をまとめるために、違う考えと折り合いをつける ・話合いの展開を意識して話し合い、条件や計画を確認したり、必要に応じて修正したりする ・話合いの展開や発言が結論（意見を広げたり、まとめたりしたこと）を導き出すことにどうつながったかを振り返る
話合いにおいて基礎となる力	**聞く力**	**構え**	・相手の方を見て聞く ・相手の話に興味をもって聞く ・うなずいたりあいづちを打ったりしながら聞く ・話を聞いて感想をもつ ・「～のために」（目的）を意識して聞く ・話題を理解して聞く ・大事なことを落とさず聞く	・反応を示しながら聞く ・共通点や相違点を考えながら聞く ・話の中心に気をつけて聞く ・聞きながら自分の考えをまとめる ・相手の考えを予想したり確かめたりしながら聞いたりする ・話の内容を予想しながら聞く ・質問を考えながら聞く	・立場の違いを認めて聞く ・相手の主張の根拠を尋ねる ・話の要点・意図を聞き取る ・話の意図を予想したり確かめたりしながら聞く ・根拠や理由の妥当性を考えながら聞く ・互いの考えの共通点や相違点を比べながら聞き、自分の考えをつくる ・出された意見や決まった内容を端的に書きながら聞く ・話し手の考えと比べて聞く
		コツ	・知りたいことを聞く	・メモを取りながら聞く	・メモを活用して聞く
	話す力	**構え**	・相手の方を見て話す ・笑顔で話す ・身振り手振りをつけて話す ・自分の思いや経験を話す ・わけ（理由）を付けて話す ・相手に届く声で話す ・ゆっくりと話す（速さ） ・はっきりと話す（発音）	・聞き手のことを考えながら話す ・理由や事例・経験を挙げながら話す ・目的を意識して自分の考えを話す ・相手との関係や場の状況を考えて話す ・自分の考えや思いを語る ・話に入るきっかけの言葉を使って話す	・表情豊かに話す ・根拠や経験を明らかにしながら自分の考えを説明する ・はじめにはっきり自分の立場や考えを伝える ・相手がよく分かるように言葉を選び、表現に富んだ話をする ・心を動かすように話す（共感、共通体験など） ・表情をうかがいながら話す ・確かめながら話す
		コツ	・相手に分かるように順序を考えて話す ・丁寧な言葉で話す（言葉遣い）	・抑揚や強弱、間の取り方に注意して話す	・強調する、ゆっくりさせる